

# 陵東

## あとがき

15周年記念誌以降のクラブの記録を残す為『陵東20号』を発刊の予定を致していましたが、私達の任期内に原稿の収集の遅れ其の他の都合で印刷が出来ませんでしたので、1988~1989年度の情報P R委員会と共同で今回発刊の運びとなりました。大変遅れました事をお詫びすると共にご協力下さいましたメンバー各位に厚く御礼申し上げます。

### 1987~1988年度

第二副会長	L. 石川 尹	L. 高島 吉一
委 員 長	L. 土井 忠夫	L. 三原 宏巳
	L. 柴谷美喜男	L. 森村 敏弘
	L. 志摩 達夫	

### 1988~1989年度

第二副会長	L. 梁村 司郎	
委 員 長	L. 角谷 順亮	L. 大山善次郎
	L. 森村 敏弘	L. 藤井 勉
	L. 中村 宗三	

陵東 20号  
発行所 堀陵東ライオンズクラブ  
〒590 堀市戎之町西1丁1番23号  
(堀商工会議所3階)  
TEL (0722) 23-0567  
印刷所 向陽印刷株式会社

## 堀陵東ライオンズクラブ誌

事務局 〒590 堀市戎之町西1丁1番23号(堀商工会議所3F)  
電話 (0722) 23-0567  
例会日 毎月第2・第4水曜日 午後6時15分~7時30分  
例会場 堀商工会議所5階大ホール 電話(0722)38-5581代  
結成日 1972年8月26日  
結成順位 302・No1705 W-A地区 No.112  
スポーツサークル  
チャーターナイト 1972年12月9日  
会員数 68名(1988年6月末現在)



20号  
1987.10~1988.6

## 目 次

スローガン・モットー・ライオンズの誓い・国際会長テーマ	1	
一年を顧みて	会長 し川井敏弘	2
自省・自省のライオン紀行	幹事 し橋本博文	3
一年を振り返って	会計 し香川 哲	4
例会並に主な行事(15周年記念式典以降)	5	
第370回例会にて	5	
泉北コミュニティ新聞記事より	7	
泉ヶ丘学院生徒よりお礼の手紙	8	
新入会員一言集	9~10	
アクティビティ及出席率(15周年記念式典以降)	11	
新旧役員並びに委員会構成表	12~13	

ガバナースローガン

**「友愛の心で拓く 和の奉仕」**

会長スローガン

**「友愛で育み築こう 奉仕の心」**

## スローガン

**Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety**

(自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)

(1919年 シカゴ 第3回国際大会においてLハルステット・リッター提唱)

## モットー

**We Serve**

(われわれは奉仕する)

## ライオンズの誓い

(330・335複合地区)

われわれは知性を高め,  
友愛と相互理解の精神を養い,  
平和と自由を守り,  
社会奉仕に精進する

## 国際会長テーマ

**We Serve**

(われわれは奉仕する)



## 一年を顧みて

会長 L. 川井 敏弘

丁度、昨年の今頃は会長を引き受けたものの一年間無事大過なく過せるかなと不安な気持で日々を過して居りました。そこで発想を180度変え、もし会長を皆様が引き受けたくて堪らないものだとすれば……私達のクラブには70名の会員が、ライオンズの規定により1年で交替をするので、我がクラブでは70年に1度しか就任出来ない名誉な事もあり、身体の調子の良い時だし、仕事の方も一年位は何とか見通しがつくのだから1年間クラブの為に一生懸命奉仕をさせていただこうと決意をしたのでございます。

何と申しましても今年度は、15周年記念式典を挙行する年でありましたので、ただちにその準備に幹事と共に明け暮れました(その他L.各位と共に)。その時初めて感謝と云う事をおぼえました。我がクラブの式典を祝う為、遠きは九州より沢山の姉妹クラブの方々、又市長並びにキャビネット関係、プラザークラブと多くの人々に御足労をおかけしたのでございます。(感謝あるのみ)

しかし人生とは砂時計の様なものだと思って居ります。若い頃には、人生の時間の流れに誰も気が付かないが、年を取るにしたがってまるで砂時計の砂が勢いよくこぼれる様に感じるものだ。

いろいろと筆紙に書き尽せない程想い出はありますが最後に私の好きな詩を書いて終りたいと思います。

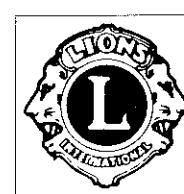
歳月は皮膚にしわを増すが、熱情を失えば心はしばむ。

苦惱 恐怖 失望 により氣力は地に這い、精神は芥になる。

60歳であろうと、16歳であろうと、胸には、驚異に魅かれる心。おさな児のような未知への探究心。人生への興味の歓喜がある。

君にも吾にも見えざる駆逐が心にある。人から神から 美 希望 喜悦 勇氣 力の靈感を受ける限り君は若い。靈感が絶え、精神が皮肉の雪におおわれ、悲嘆の氷にとざされるとき、20歳であろうと人は老いる。

頭を高く上げ希望の波をとらえる限り、80歳であろうと人は青春にして已む。



## 自省、自省のライオン紀行

幹事 L. 橋本 博文



1987～1988のクラブ幹事をお引受け致しまして、準備期間を入れますと、既に14カ月が経過し、クラブ誌が皆様のお手元に届く頃には、無役のメンバーとして、今日までの貴重な体験を生かして、皆様を範として精進して居ることと存じますので、本文では「老兵のたわごと」として看過のほどをお願い致します。

クラブ幹事は会長および理事会の指揮監督のもとに、その補助職として、クラブ理事会をはじめ、あらゆるクラブの会合と運営に協力し、その要となならなければ成らないのですが、とにかく本年度はクラブとしても、チャーターナイト15周年の記念すべき節目に当り、幹事のご指名を受けた其の日から、「栄光と責任」の為に、向こう15カ月は「自己の企業経営に優先して、時間と労力を捧げざるを得ない」と覚悟し、限定された期間を悔いのない奉仕の出来るよう下準備を致しました。

幹事の職務遂行の如何が「クラブの盛衰を左右する」と自覚し、会則や諸規定および上部機関からの通達に通曉しなければと努力して来ましたが、メンバーの皆様からは、余り評価して戴けなかったのではないかと、反省されてなりません。

私に取って幸いなことには、会長L.川井敏弘がチャーターメンバーで、クラブの役職経験が豊富な上、ライオン必携に精通した立派なライオンで、更に次代のクラブの指導者を目指す会計L.香川とともにクラブ三役を構成し、日夜研さん努力出来たことでした。L.香川には時折無理をお引き受け戴いた事には感謝の外はありません。この一年間、計画委員長として年中行事にお取組み戴いたL.大門 徹には一般行事もさることながら、チャーターナイト10周年時の幹事のご経験と行事に関する詳細なノーカウをご伝授賜り、周年行事の幹事役を無事に勤める事が出来た私に取っては、終生の喜びとして絶大なる謝辞をお贈りもうしあげる次第で有ります。

ライオンズクラブの会員といえども、人間で有ります。

感情の波も有れば、癖も有ります。

そのような中にあって、幹事として常に謙虚さを持ち続けてきたか。

会員の相互融和を図るべく努力して来たか。

明るく楽しいクラブ運営と地域社会に対するライオニズムの昂揚に精進してきたか。

諸々の反省点を踏まえて今後は1メンバーとして恥じない精進をつづけたいものです。

以上

ライオンズクラブの作文で入賞し

# 17人が長崎へ招待旅行

福泉南中

## 泉北コミュニティ新聞記事

17人が長崎へ招待旅行

福泉南中の1年生17人（現  
在2年生）が堺陵東ライオンズ

クラブ15周年記念事業作文  
募集入賞者の副賞として、春  
休み中に3泊4日で長崎を旅

行。旅行中の感想を文集にま  
とめ、5月25日、堺陵東ライ

オンズクラブの例会で報告す

る。

作文は「緑の町とより良い  
堺を作るには」のテーマで、  
昨年9月「副賞は長崎やつて」  
という瀧口住子先生のことば  
につられ、19人が応募したも  
の。うち、池田智子さんが堺  
市議会議長賞、片岡ひとみさ  
んが堺市教育長賞、菊永友紀  
さんが堺陵東LC会長賞を受  
賞するなど、全員が入選。長

崎に招待された。

3月24～27日の日程が決ま  
ると生徒たちはさっそく長崎

について調べ、しおりを作り

あげ、訪問先の波佐見ライオ  
ンズクラブや、ボーアスカウ

トにプレゼントする千羽鶴や  
紅白の和紙で妹背山という鶴

を折った。旅行には17人（男  
子7人、女子10人）が参加。

ほとんどが1年7組、瀧口先

生のクラスであるでクラス旅

行。長崎への車中で中国を修

学旅行中の高知学芸高校の列

車事故を知り、大きなショック

を受けた。その後の長崎見

学とともに、命の大切さ、平

和の大切さを実感。それぞれ

が「親にとつてたつた1人の

く成長したようだ。〔齊藤〕

大事な子」という思いを胸に

刻んだ。波佐見ライオンズク

ラブやボーアスカウトの交歓

会では大阪弁がきつく聞こえ

たり、意味が通らなかつたり

することに驚き、焼き物の町

波佐見では内閣総理大臣賞を

受賞した陶芸家に手ほどきを

受けれるなど貴重な体験も。

この旅行中に男女の壁が少

し消え、女子が男子にご飯を

よそつたり、男子が疲れた女

子の荷物を持つなど、お互

いに優しさと思いやりを見せる

ようになり、「1年間、させよ

うと思って出来なかつたこと

が、この4日間で出来た」と

瀧口先生も感激。一回り大き

く成長したようだ。〔齊藤〕



▲ゲストスピーカー  
登山家 松浦輝夫氏



63年4月24日

## 労力奉仕例会



## 堺陵東ライオンズクラブの方々へ

6年 山本 桢

日曜日に、加太の潮干狩に連れて行ってくれて、おかげで楽しい1日をすごせました。遠い所まで、連れて行ってくれて、ありがとうございました。とっても楽しかったです。それに、お弁当やおやつまでごちそうになって、とてもうれしく、かんしゃします。水、冷たかったけど、貝たくさんとれたのでうれしかったです。そして、遊んでもらってとても、楽しかったです。いきもかえりもバスにのせてくださってありがとうございます。久しぶりに貝をとりにいったので、みんなよろこんでっていました。それに、はまってふくがびしょびしょでも貝をとっているすがたをみると、たのしそうに、貝をとっていました。ポールであそんだり、貝をとったり、お弁当をたべたり、おかしをたべたりしてたのしかったことは、貝ひろいです。みんな、貝をとるとき、みんな、ほとんどの子が、にげていたそうです。みんな、かえってからも、また、おやつをたべている子たちがなんにんもいました。遠い所まで、加太の潮干狩に連れて行ってくれて、お世話になりました。また、おしごと、がんばって下さい。私も、がんこう行ってがんばるのでみなさんも、体に気を付けていつまでも、お元気でいて下さい。さようなら。

貫名 良一

堺陵東ライオンズクラブの皆さん、しおひがり御招待して下さって、どうもありがとうございます。

僕は、2班の班長でした。小さい子の代表として、御礼を言わせていただきます。

僕は、皆さんの仕事の事は、はっきりわかりませんが、さぞいそがしいことだと思います。そのいそがしいなか、招待して下さって本当にありがとうございます。言葉ではいいあらわせません。幼児・小学生・中学生の小さい子たちも喜こんでいました。僕も招待されるのは、久しぶりでしたので、久しぶりに皆さんと楽しめました。

また、御招待して下さい。楽しみに待っています。

1988年4月29日(金)

## 新入会員の言葉



### 入会にあたって

L. 大原 勇

昨62年の11月に、堺陵東ライオンズクラブへ森井製作所社長・森井次郎様のご紹介を得まして、入会させていただきました。紹介者である森井様をはじめ寛大なるお心で、私の入会をお許しを下さいましたクラブの皆さんに、感謝いたします。

さて、私事となります、駄文を綴りまして、クラブ会員の皆さんに御挨拶申し上げます。

昭和12年に熊本に生れまして、父は戦死、続いて母を失いましたが兄のおかげで、成人させてもらいました。自分では、それほどとは思はないのですが、かなり自我の強い性格のようです。

昭和36年に大阪にまいりまして造園業の会社に入り、経理を主担しておりましたが、ご援助下さる人々がいて、昭和58年にキンキ緑地建設㈱を堺市七道に創業し、造園業を営んでおります。創業以来、未だ日も浅いのですが、世間の皆様方の御指導、御援助を賜ってどうやら順調に育つ会社となっております。

現在、主たる御得意様は、官公庁で公園の樹木・街路樹の管理・公園敷地内の植栽、そして私邸等の造園などと緑化事業を行っております。

大阪にまいりました頃には、正直云って造園、緑化についてはあまり興味を持っておりませんでした。当時は、重化学工業を基礎とした経済発展の時期であり、堺でも臨海工業地帯の造成工事が進行して、工場群が建設されて行き、誰もが日本の素晴らしい将来を感じており、所得倍増論が叫ばれておりました。ところが、昭和40年代になると、環境汚染が大きな社会問題として取り上げられ、空気の汚れ、水の汚れが次第にひどくなつて、社会的にも種々の公害病が問題になりました。過疎化し始めた農村部では、エネルギー転換による省力化にともなつて薪炭の消費量も激減して、直現金化出来ない山野の手入れは遅れ勝ちで荒れ放題となり、樹木の枯死・病死が増えてまいりました。また、地域開発、土地開発と云われて、緑が無くなり、土地は赤肌をむき出しにしてきました。この頃から、私はこの人間が汚し、壊した環境を、もとの清らかな環境に戻す方法には積極的に、植物の生命力を利用する以外にないと考え始めました。

山野の樹木の手入れまでは出来なくても、都市部でそれを育てて、人の心が自然に接して、和むような仕事がしてみたいと思い至ると、道端の雑草一本にも慈しさが湧いてきました。

現在では、この考え方間に違ひがなかったと確信し、特に、都市空間におけるアメニティをよくする事業で、働かせていただけるのを感謝しております。関西では、「花と緑の万博」・大阪国際空港・その他大きなプロジェクトもあり、クラブに入会させていただいたのを機に、私の考え方を更に確信して、当社の発展のためにも、そして社会のお役にたつためにも益々頑張らねばと、心新たにしているところです。

このたび、堺陵東ライオンズクラブに入会させていただきまして日も浅く、クラブについては充分な理解もできておりませんが、例会等に参加させていただき、皆様の暖かいお心に接する機会が得られますこと、心から喜んでおります。

今後は、「ライオンズ必携」等を熟読し、自分自身を研鑽し、その精神を身に付け、本クラブの名誉を汚さないよう社会に於ても、家庭に於ても精進してまいる所存でございます。

皆様方の御指導、御鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

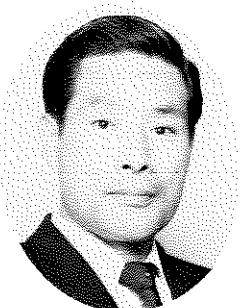
### 入会に際して

L. 大橋 金剛

昨年10月、堺陵東ライオンズクラブ会員皆様方のご承認を頂き、15周年を迎えた記念すべき例会を見学させて頂くとともに、入会させて頂き、心より厚く御礼申し上げます。

ライオンズの誓い「われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する。」を心に誓い、まだまだ未熟な者ですが、先輩・諸先生方のご指導を頂きながら、精一杯頑張る覚悟でございますので、よろしくお願い申し上げます。

尚職業柄、時間的制約等ご迷惑をかけることが、非常に心苦しく思いますが、何卒ご理解を賜ります様、お願い申し上げます。





## 新入会員の言葉



L. 千野滋久

この度江辺様より御推挙頂き堺陵東ライオンズクラブに入会さして頂き大変光栄に存じて居ります。

最初の頃はライオンズクラブ必携の用語ルールに多少当惑を感じましたが、例会に回を重ねる度に先輩会員皆様方の暖かい御指導により、心も安らんで参りました。

これからは一日も早くメンバーにとけ込み、浅学非才の者ですが当クラブ員としての自覚と誇りを持って例会出席率100%を目標にライオニズムの高揚を目指して努力する積りで居ります。

L. 吉川久美

10月初め当クラブの見学に参加させていただき、皆様方の活発な奉仕活動の姿を間近に見せていただき感激した次第です。又10月17日には、チャーターナイト15周年記念式典、並びに祝宴の催しに参加させていただき、当堺陵東ライオンズクラブの15年の歴史を拝聴することができました。

私しに、当クラブに入会の機会を与えて下さったスポンサー・川井敏弘さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

いろいろ親切に、クラブについての説明をしていただき、一般社会の皆様方に、少なからずも御奉仕できると思えた次第です。

又、良識ある会員の方々ばかりで、暖かい雰囲気の中、御指導の元、楽しい例会の時間を過ごさせていただきました。実の所、ライオンズクラブは悠悠自適な生活をされている方々が構成された団体だと思っていたのですが、今更本當にはずかしい思いで一杯でございます。企業の先頭に立って指揮され、多忙な日々を送られている方々が入会され、活躍されている姿をこの目で拝見し、自分自身がクラブの一員として、皆様方についていけるかどうか心配でなりません。入会させていただいた以上は、クラブの主旨を熟知し、先輩各諸氏の築かれた伝統と栄誉を守り、自分に出来る限り努力致す所存でございます。友情・奉仕を基に、例会に出席させていただき、皆さんとの会話を通じ、人生勉強させて頂き、自己修養に活かし自分を鍛え、企業を発展させ、地域社会に奉仕・貢献することが、私自身に与えられた義務だと思う所存でございます。

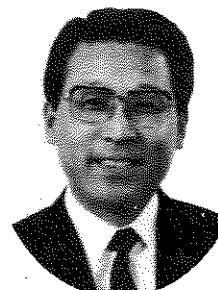
最後に入会をお勧め下さった、スポンサー・川井敏夫さんに心よりお礼申し上げます。

ありがとうございました。

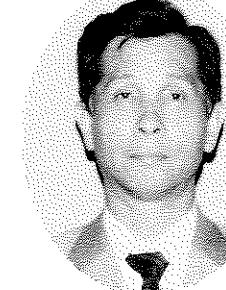


一年生です どうかよろしくお願ひします

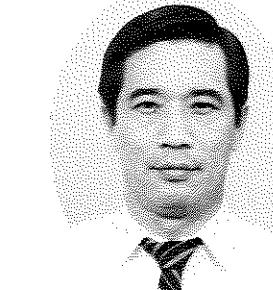
L. 柳澤義彰



L. 高島吉一



L. 木本孝雄



## アクティビティ(15周年記念式典以降)

年月日	寄付先	金額
62.11.2	A.C.T横幕	30,000
4	L.C.I.F寄付拠出金 72名×1,000円	72,000
24	大阪アイバンク活動基金 72名×700円	50,400
〃	イアーバンク拠出金 72名×500円	36,000
12.1	派遣・受入ユース関係A.C.T	44,000
7	単独献血PR用ハガキ	6,000
8	第13回物故ライオン慰靈祭拠出金	55,000
〃	文芸コンクール拠出金	10,800
〃	ライオンズクラブチャリティファンド協力金	71,000
16	15周年記念式典 ボイスカウト協力御礼	16,200
21	単独献血A.C.T ティッシュペーパー 1,000ヶ	13,000
〃	受入ユース ウエントさんスキー参加料	76,500
63.1.13	受入ユース ホスト家庭協力金 L.大津 L.具足	140,000
2.15	下半期Y.E アクティビティ地区へ	34,080
19	花の万博協賛事業A.C.T 71名×7,000円	497,000
3.17	15周年記念事業 作文募集 入賞者波佐見派遣 諸経費	2,418,399
27	7R1Z合同献血 クラブ負担金	103,960
6.9	第34回複合地区年次大会記念絵ハガキ代	11,000
15	堺市レクレーション協会 特別会費協賛	30,000
合計 19件		3,715,339

## 出席率

年	月	会員数	修正
1987年	12月	71名	98.6%
1988年	1月	70名	100%
〃	2月	70名	99%
〃	3月	70名	98.5%
〃	4月	70名	100%
〃	5月	69名	100%
〃	6月	68名	100%

堺陵東ライオンズクラブ 役員並びに委員会構成表

(1987.7~1988.6)

会長	L. 川井 敏弘	理事一年(副幹事)	L. 角谷 順亮
前会長	L. 金澤 正次	理事一年	L. 佃 敏夫
第一副会长	L. 知覧 良昭	理事一年(副L.T.)	L. 志摩 達夫
第二副会长	L. 石川 尚	理事二年(副T.T.)	L. 神谷 順
第三副会长	L. 中村 宗二	理事二年	L. 大門 徹
幹事	L. 橋本 博文	理事二年	L. 今井 保太郎
会計	L. 香川 哲		
ライオンテーマ	L. 大仲 康暉		
テールツイスター	L. 大津 静三		

副会長	委員会名	委員長	副委員長	委 員		
第一 L. 知 覧	出席委員会	L. 米沢	L. 森井	L. 松本	L. 野里	L. 江辺 L. 千野
	指導力・開発・会員委員会	L. 福田	L. 野村	L. 村田	L. 梁村	L. 角谷
	財務委員会	L. 西田	L. 山田	L. 梅田	L. 武田	L. 浅原
	計画委員会	L. 大門	L. 佃	L. 三好	L. 津田	L. 中村(※)
第二 L. 石 川	情報PR・会報・編集者委員会	L. 土井	L. 三原	L. 森村	L. 柴谷	L. 志摩 L. 高島
	接待委員会	L. 河原	L. 藤井(越)	L. 藤井(太)	L. 辻野(功)	L. 神谷
	会則及び付則委員会	L. 大前	L. 大山	L. 辻野(達)	L. 夏	
	大会委員会	L. 杉林	L. 田中	L. 篠田	L. 今井	L. 阪口
第三 L. 中 村	社会福祉・環境保全市民教育奉仕委員会	L. 中野	L. 中辻	L. 浅香	L. 富田	L. 高橋 L. 大橋
	薬害・糖尿病教育委員会	L. 西川	L. 東瀬	L. 武川	L. 得津	
	視力保護・盲人福祉聴力保護・言語障害者福祉・献血委員会	L. 豊田	L. 植松	L. 藤原	L. 井上	L. 中尾 L. 大原
	Y.E・レオ委員会	L. 具足	L. 太田	L. 岡城	L. 釜中	L. 空田 L. 吉川

堺陵東ライオンズクラブ 役員並びに委員会構成表

(1988.7~1989.6)

会長	L. 知覧 良昭	理事一年(副L.T.)	L. 神谷 順
前会長	L. 川井 敏弘	理事一年	L. 大門 徹
第一副会长	L. 中辻 弥千幸	理事一年(副幹事)	L. 今井 保太郎
第二副会长	L. 梁村 司郎	理事二年	L. 福田 一夫
第三副会长	L. 村田 義光	理事二年(副T.T.)	L. 藤原 一彦
幹事	L. 柴谷 美喜男	理事二年	L. 三好 治雄
会計	L. 東瀬 浩三		
ライオンテーマ	L. 田中 清繁		
テールツイスター	L. 藤井 太一		

副会長	委員会名	委員長	副委員長	委 員		
第一 L. 中 辻	出席委員会	L. 浅香	L. 大前	L. 佃	L. 木本	
	指導力・開発・会員委員会	L. 辻野(建)	L. 野里	L. 今井	L. 植松	L. 武田
	財務委員会	L. 具足	L. 森井	L. 中野	L. 大門	L. 石川
	計画委員会	L. 福田	L. 太田	L. 藤原	L. 河原	L. 三原
第二 L. 梁 村	情報PR・会報・編集者委員会	L. 角谷	L. 大山	L. 中村(宗)	L. 藤井(越)	L. 森村
	接待委員会	L. 米澤	L. 津田	L. 釜中	L. 金澤	L. 辻野(功)
	会則及び付則委員会	L. 杉林	L. 山田	L. 篠田	L. 阪口	L. 梅田
	大会委員会	L. 夏	L. 高島	L. 志摩	L. 大原	L. 神谷
第三 L. 村 田	社会福祉・環境保全市民教育奉仕委員会	L. 豊田	L. 井上	L. 香川	L. 空田	L. 得津
	薬害・糖尿病教育委員会	L. 土井	L. 吉川	L. 大橋	L. 三好	
	視力保護・盲人福祉聴力保護・言語障害者福祉・献血委員会	L. 大仲	L. 柳澤	L. 浅原	L. 江辺	L. 中尾 L. 高橋
	Y.E・レオ委員会	L. 大津	L. 千野	L. 武川	L. 橋本	L. 松本